

9月定例会
ココがギロンの
論点!

令和4年度決算を認定



令和5年第3回定例会は、9月5日から9月28日まで24日間の日程で開催されました。
市長からは、令和4年度各会計決算をはじめ、条例改正、令和5年度補正予算など31議案が上程され、慎重審議の結果、採決のあった議案全てを可決しました。一般質問には17名が登壇し、市政を質しました。

令和4年度決算～市民のために、きちんとお金が使われたのか？～

令和4年度決算の審査時間は延べ12時間。質疑を通して、市民目線で決算を審査しました。
※決算特別委員会で審査した内容の詳細は、4・5ページ参照



天川 洋
代表監査委員

監査委員 意見書の要旨
一般会計歳入決算額は、21億3611万9136円で令和3年度より12・0%の減額となったが、主な要因は、市債や笠懸西小学校新設に係る公立学校施設整備費国庫負担金などの減によるものである。また、歳出決算額は、204億8550万4819円で令和3年度より13・7%の減額となった。
物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動など、先行き不透明な経済情勢であることから、将来にわたり市民が安心安全に暮らすことができるよう持続可能な行財政運営が行われることを切望する。

令和5年度 各会計補正予算一覧表 (9月補正)

会計区分		補正額	補正後の額
一	般 会 計	2億7,589万6千円	225億15万4千円
特 別 会 計	太陽光発電事業	1,282万3千円	7,424万1千円
	国民健康保険(事業勘定)	2,596万円	57億3,511万9千円
	国民健康保険(診療所勘定)	0円	1億632万6千円
	後期高齢者医療	0円	6億9,260万9千円
	介護保険(保険事業勘定)	1億9,956万円	47億5,644万4千円
	戸別浄化槽事業	0円	425万8千円
	農業集落排水事業	0円	9,009万2千円
	富弘美術館事業	0円	1億2,704万6千円
	競艇事業	2,714万6千円	1,660億6,445万2千円

※補正額「0円」は歳入予算の組み替えを表します。